

# 福岡市でみられる昆虫類

## ●令和元年度に福岡市で確認された昆虫類

福岡市では、令和元年度に昆虫類の調査を行いました。調査の結果、22目 252科 1527種の昆虫類が確認されました。今回の調査で確認された昆虫類を生息環境別に紹介します。

## ●里山でみられる昆虫類

糸島半島や脊振山系の麓には里山環境が広がり、水田や溜池などが残されていることが多いことから、最近、福岡市街地などではあまりみられなくなった昆虫類が生息しています。

里山に点々と残されている溜池などの周辺では、シオヤトンボやヤブヤンマ等のトンボ類や タイコウチ、ヒメガムシ等の水生昆虫類が多くみられました。林縁ではエノキ等を食樹とするテングチョウやゴマダラチョウ等のチョウ類や樹林性のヤマトタマムシ等のコウチュウ類が、耕作地や草地ではベニシジミ等のチョウ類やツチイナゴ、ツマグロバッタ等のバッタ類が多くみられました。



オオアオイトトンボ



ヤブヤンマ



チョウセンカマキリ



クツワムシ



タイコウチ



ヤマトタマムシ



テングチョウ



キムネクマバチ

## ●離島でみられる昆虫類

福岡市には能古島や玄海島などの離島があります。離島は人間の活動による影響を受けにくく、近年みられなくなった昆虫類が残されていることがあります。

令和元年度に調査を行った能古島には、海浜植生、溜池、樹林や草地など、人の手が入っていない場所が多く残されていることから、溜池にはリスアカネ、モノサシトンボ等のトンボ類、海浜植生ではハマオモトヨトウ等の海浜性の種、耕作地や草地ではアカスジカメムシ等のカメムシ類、照葉樹林や落葉広葉樹林内ではヒラタクワガタ、キイロトラカミキリ等のコウチュウ類が多くみられました。



リスアカネ



モノサシトンボ



ニシキリギリス



ハラビロカマキリ



アカスジカメムシ



ヒラタクワガタ



ミスイロオナガシジミ



ハマオモトヨトウ幼虫

## ●海岸でみられる昆虫類

西区や東区にはマツ林や海浜植生を有する海岸がみられます。海岸地は直射日光があたって高温になったり、風が強かったり、生育している植物が少なかったりと、昆虫が生息するには厳しい環境です。そのため、海浜環境に適応した種が多くみられました。



クルマバッタモドキ



クロツバメシジミ



マツムシ



シロスジコガネ

## ●標高の低い山でみられる昆虫類

福岡市には油山や立花山、鴻巣山などの標高の低い山があります。これらの低山地には小さな沢があり、人々がハイキング等で散策に利用することが多いです。

沢にはミヤマカワトンボ等のトンボ類やゲンジボタル等の流水性の昆虫類が多くみられ、低山地に生える照葉樹林内ではオオゴキブリ、ノコギリカミキリ、スジグロシロチョウ、イチモンジチョウ等が多くみられました。



ミヤマカワトンボ



オオゴキブリ



ノコギリカミキリ



スジグロシロチョウ

## ●標高の高い山でみられる昆虫類

福岡市で最も高い山は脊振山で、標高は 1000m を超えています。山頂近くは原生林になっていてブナやアカガシ、ミズナラの林がみられます。脊振山で確認された昆虫は高い山にのみ生息する北方系の種が多く、ブナやアカガシに依存する種が多いことが特徴です。

アカガシ林には名蝶キリシマミドリシジミ、ブナ林にはヨコヤマヒゲナガカミキリやアカアシクワガタ等がみられました。



ヨコヤマヒゲナガカミキリ



アカアシクワガタ



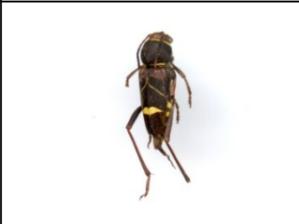
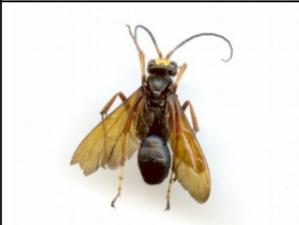
キリシマミドリシジミ



ヤマキマダラヒカゲ

## ●珍しい昆虫類

令和元年度調査の結果、多くの珍しい昆虫類が確認されました。珍しい昆虫とは環境省のレッドリストや福岡県のレッドデータブックなどで「重要な種」として指定されている種です。ここでは今回の調査で確認された一部を紹介します。

			
ベニイトトンボ	ムカシヤンマ	クロサナエ	エソゼミ
			
ハマベウスバカゲロウ	マイマイカブリ	オサムシモドキ	コガタノゲンゴロウ
			
ツノコガネ	ヤノトラカミキリ	セダカコブヤハスカミキリ	ミツギリゾウムシ
			
トゲアリ	スギハラクモバチ	アケボノクモバチ	ヤマトアシナガバチ
			
アカオビケラトリ	ニッポンハナダカバチ	ヒメキマダラセセリ	ジャノメチョウ